

「平成 28 年度 第 70 回東白川中学校卒業証書授与式 村長祝辞」

皆さんを育んだ故郷の山や川を渡ってくる風が、どこかに春の息吹を感じさせる今日のよき日に、伝統ある東白川中学校を卒業する 29 名の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。

また、今日まで皆さんを深い愛情で見守り、育てられました保護者の皆様にも心からお慶びを申し上げます。そして、古田校長先生をはじめ教職員の皆様方には、これまで暖かく、時には厳しく子供たちを導いていただいたご苦労に深く感謝を申し上げます。

あらためて卒業生の皆さんに、村民の皆様を代表して、お祝いと励ましの言葉を贈ります。

皆さんはこの東白川中学校で、今日までたくさんの事を学び、身体を鍛え、そして友情を育んでまいりました。

3 年間で大きく成長し、中学生として誰にも負けない学力と体力そして周りの人たちを思いやることができる優しい心を身につけてきました。

ここまで皆さんを励まし、沢山の愛情をもって育て見守って下さった先生やご家族、地域の皆さんに感謝すると共に、大いなる自信をもって卒業して行って下さい。

もう一つ、お願いがあります。

それは、健康な身体あってこそ、喜びに満ちた人生が約束され、困難に立ち向かう勇気も生まれて来るということです。

どうか、自分の身体を、命を大切にして下さい。

そして、夢や希望を忘れることなく、慎重かつ大胆に、心をこめて、それぞれの人生を切り拓いて行って下さい。

皆さんは、ふるさと学習などを通じて東白川村のことを真剣に考え、いろいろな意見を村長に届けてくれました。

私はいただいた意見や質問にあった事を決しておろそかにはしません。

しっかり心に留めて、これからの村づくりを地域の方々と共に進めてまいります。

皆さんは進学などでこの村を離れることになっても、東白川村を忘れずにいて下さい。

勉学やスポーツを通じ、知力と学力を身につけるとともにいろいろな体験を重ねることにより逞しく成長し、東白川村の応援団になって下さい。

そして機会に恵まれたならばこの村に帰ってきて、この村で自らの人生の花を満開に咲かせていただけたらこの上無い喜びとするところであります。

東白川村が何時までもあなた方の故郷であることは生涯変わりません。

私たち東白川村民は、皆さんが育ったこの故郷をしっかりと守り次代に引き継いでまいります。

結びに、卒業生の皆さんとご家族の皆様の末永い幸せをお祈り申し上げまして祝辞とします。

平成 29 年 3 月 7 日

東白川村長 今 井 俊 郎